

令和3年度法人業務の開始にあたって

令和3年度の法人業務の開始にあたって、教職員の皆さま方の常日頃のご協力を心より感謝申し上げます。本年度も何とぞご尽力のほどよろしくお願い申し上げます。

本年は、東日本大震災から十年という節目の年になります。大震災の災禍からようやく回復しつつあるなか、昨年より新型コロナウイルスという目に見えない敵に遭遇し、思いもよらぬ試練に直面しています。一年が過ぎた今もまだ先行きの見通しが立っていないのが現状です。もちろんこれは本学園に限った問題ではなく、多くの機関・組織が苦難を強いられています。

「危機はみな、好機でもある」とは、世界的な歴史学者の洞察であります、理事長が常々言われている「ピンチこそチャンス」に通ずる言葉でしょう。

こうした危機に臨んで、我が法人は、教職員が心を一つにしてそれぞれの課題に真摯に取り組み、学園全体のなお一層の発展のために協力しあっていきたいと思えます。

つきましては、教職員の皆さまの益々のご理解と協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

令和3年4月1日

学校法人 昌平黌 事務局長
渡 邊 忍